



アクセサリ ベンチュリーミキサ

VM-15,20,25,40,50,65,80

**エア圧を変化(エア量変化)させるだけで
一定の混合比のまま、火力調節ができる。**

特長

- 1 ベンチュリーミキサは、エアと各種ガスとを混合する機器です。
- 2 ベンチュリーミキサは、低圧エア(1~10kPa)がミキサのノズルを通過するときノズルの外周に発生する負圧にてガスを吸引、混合します。
- 3 1~3kPaのガスはゼロガバナにて常に大気圧に調整され、エア圧が変化(エア量が変化)しても一定の混合比にてガス量が追従し、火力調節できます。又、ガス量調整つまみによって、混合比を可変できますので後に、ガス燃料の転換を行なう際には、ガス種に応じた調整ができます。
- 4 混合ガス出口より各型式のバーナに接続して、燃焼が行われる構造となっています。
- 5 エアガス比が安全燃焼範囲に涉って常に一定で燃焼効果を大いに高めます。
ターンダウン比はおおよそ1:3(空気圧10kPaにおいてはおよそ1:4)。
- 6 ガスを昇圧する必要がなく、エアバタフライバルブの調整のみで火力を自由に变化することができ、ワンハンド・コントロールで安全かつ取り扱い容易です。
- 7 「コントロールバタフライバルブ」と「コントロールモータ」との組み合わせで制御すれば、2位置制御だけでなく、P、PI、PIDなど、各種の自動制御が可能です。



主な用途

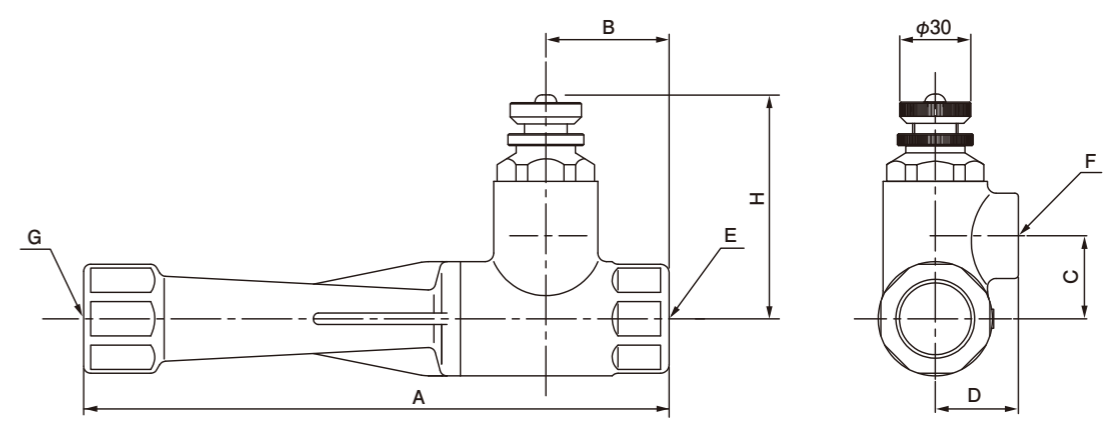
- ガスとエアの混合器(エアラインの制御のみで可変)

仕様

型式	VM-15	VM-20	VM-25	VM-40	VM-50	VM-65	VM-80	
サイズ(Rc)	1/2	3/4	1	1 1/2	2	2 1/2	3	
空気圧による 最大燃焼量 ※(参考値)	6kPa kW	9.3	17.4	34.9	76.7	139.5	279.1	407.0
	10kPa kW	11.6	22.1	44.2	88.4	176.7	348.8	488.4

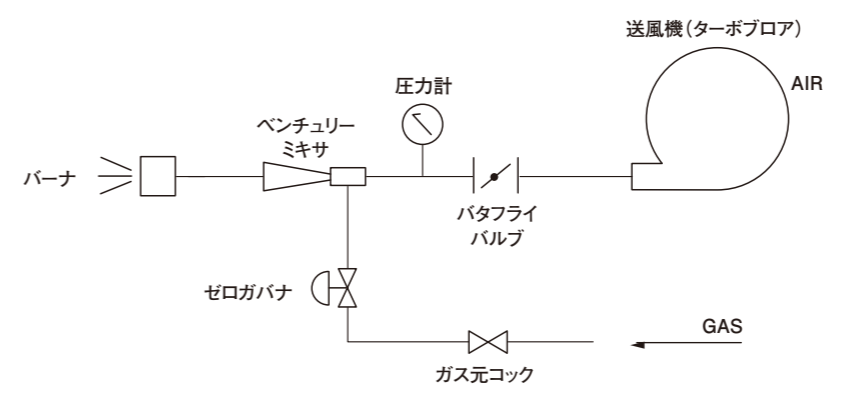
※(注)ベンチュリーミキサの燃焼量は使用するバーナや炉条件等により多少変わります。

外形寸法



型式	VM-15	VM-20	VM-25	VM-40	VM-50	VM-65	VM-80
外形寸法 (mm)	A	120	195	247	334	470	550
	B	30	45	52	67	110	120
	C	23	25	35	45	65	70
	D	30	30	35	45	70	80
	H 最長寸法	87	92	129	131	176	202
接続径 (Rc)	E(エア)	1/2	3/4	1	1 1/2	2	2 1/2
	F(ガス)	1/2	1/2	3/4	1	1 1/2	2
	G(混合ガス)	1/2	3/4	1	1 1/2	2	2 1/2
エアノズル径(mm)	5φ	6.5φ	9φ	13φ	19φ	24φ	30φ

フローシート例



【注】※背圧をとる場合は、専用ゼロガバナを選定しますのでご指定ください。

取扱上の注意

- 1 ガスラインには、必ず適切な能力のゼロガバナをご使用ください。
- 2 混合ガス出側の配管は、できるだけ短くし、閉止コック等を取付けないでください。
- 3 バーナホール面積とVMのエアノズルの面積の比は、4:1以上になるようにしてください。
- 4 原則として、バーナ1個にVM1個の組合せとします。